

幻の大仏鉄道

遺構めぐりマップ

わずか9年の「幻」

今から100年以上前「大仏鉄道」が走っていました。大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

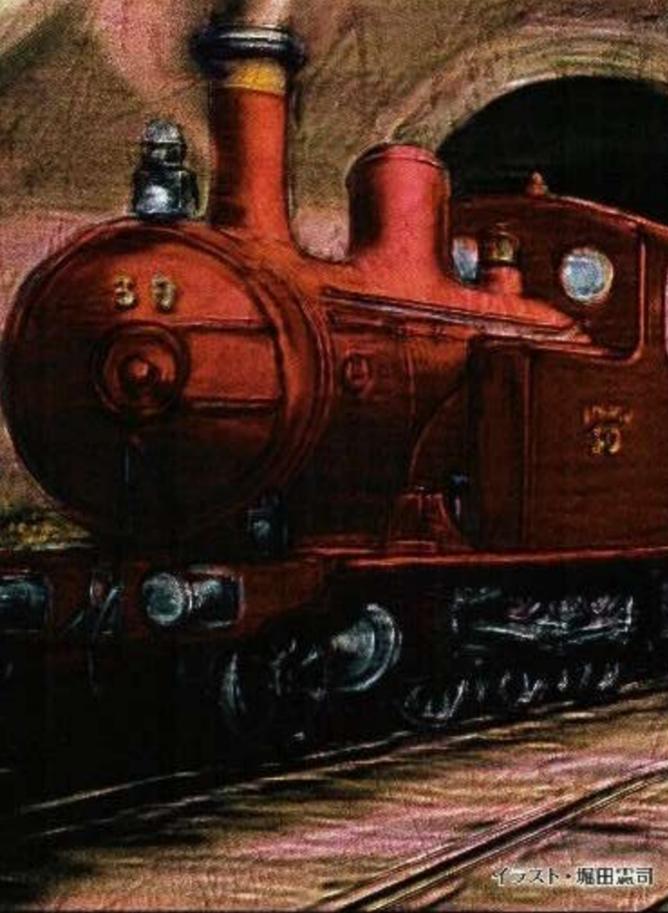
明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。

翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅への乗り入れを果たすと、観光の拠点は、大仏駅から奈良駅へと次第に移っていきました。

そして明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれ、その実態には諸説あります。しかし、路線の跡には隧道(ずいどう=川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える基礎)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

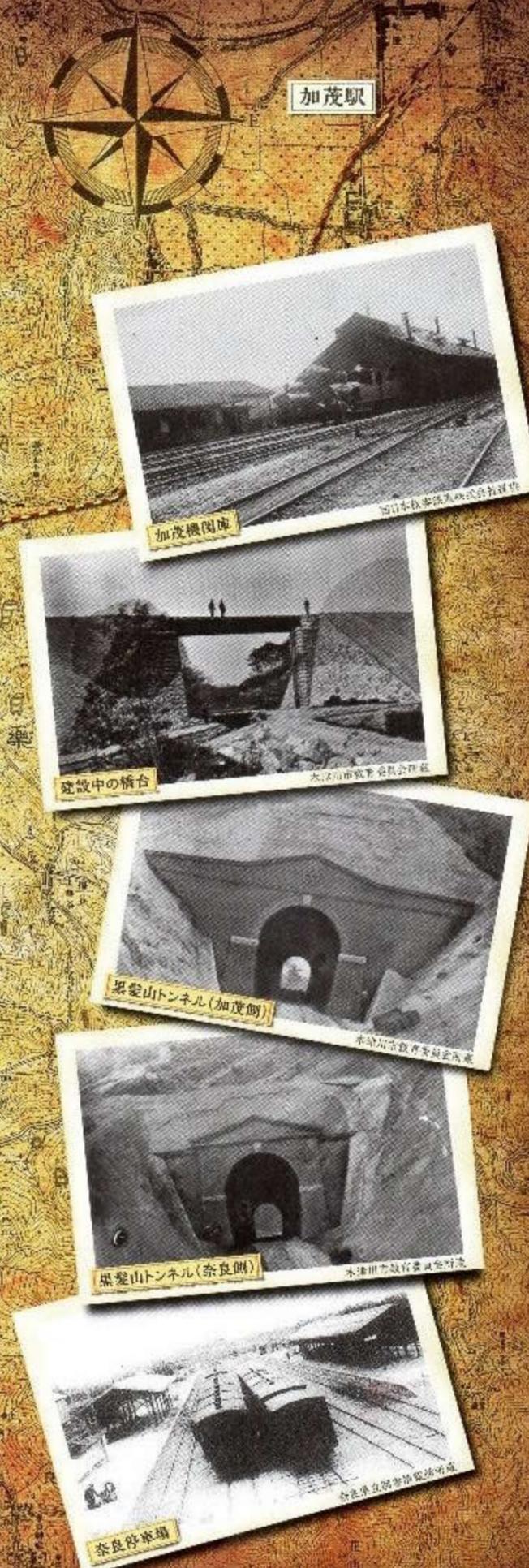
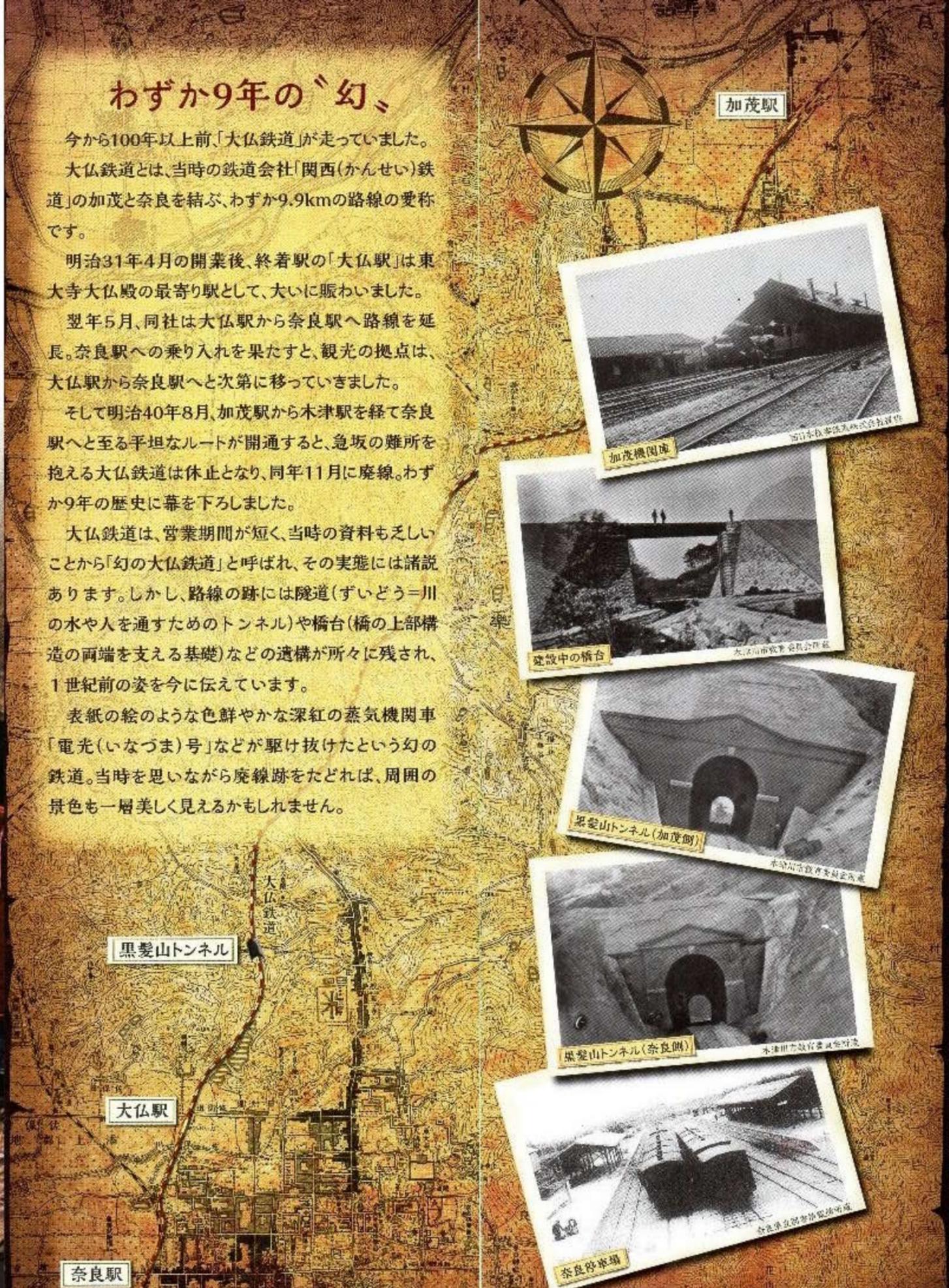
表紙の絵のような色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」などが駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思いながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。



イラスト・堀田誠司

奈良市・木津川市

協力 大仏鉄道研究会、地縁団体奈良町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも
鹿背山の太仏鉄道遺産に親しむ会



大仏鉄道研究会おすすめスポット

- ★ 喫茶 フルーヴ** (いづみ福祉会)

地元のお茶をつかった「茶処(ちどころ)」はせん茶、ほうじ茶、まっ茶の3種類、ほうじ茶をつかったシュートレインも人気。
☎0774-76-7210
定休日 土曜日・日曜日・祝日
- ★ クローバー牧場**

「自然が宿する」から生まれ、特別牛乳が人気です。自然の風味を生かしたクリームな味わいで、あと味さらり。
☎0774 76-7717
- ★ うめだにカフェ**

井筒川橋梁跡付近のひと休みできる休憩所です。レトロな雰囲気に包まれ、心も体もリフレッシュできます。
☎0774-4566-9855
営業日時 木・金・土曜日 10時~15時
- ★ レガル (regalita)**

大仏鉄道研究会がイラ押しするパン屋。なかでもおすすめのパンは、バターが香るバターロールです。
☎0774-731-788
定休日 第1・3・5月曜日、新渡火曜日
- ★ Liep・幡**

季節に合わせた衣・食・住にまつわるアイテムを多数展開。松川隧道を眺められる併設のカフェには、自家製デザートが多数揃っています。
☎0774-71-0121
定休日 水曜日
- ★ 国境食堂**

原川隧道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。トイレは駐車場の奥にあります。
☎0742-22-8725
定休日 無し
- ★ 高山製菓**

一枚一枚手焼きのじんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
☎0742 22-6531
定休日 第1-3日曜日
- ★ オカセン珈琲香館**

「大仏鉄道製菓案内所」を店内に設け、資料や写真を見ながら「大仏鉄道ランチ」が楽しめます。マスター月曜のモービーもおすすです。
☎0742-27-1151
定休日 日曜日・月曜日
- ★ 船橋通り商店街**

近鉄油取駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおもかげを残しています。
- ★ 奈良のうまいものプラザ**

奈良県の「食」のアンテナショップで、県産の農産物、特産品等の販売と地元素材を使ったお食事を楽しめます。
☎0742-26-0088
定休日 無し

■問い合わせ
奈良市観光振興課 ☎0742-34-5135
木津川市観光工商課 ☎0774-75-1216

QR Translator
Scan to get the info your own language.

平成29年11月発行

全行程:約13km 所要時間:約3~4時間(徒歩)

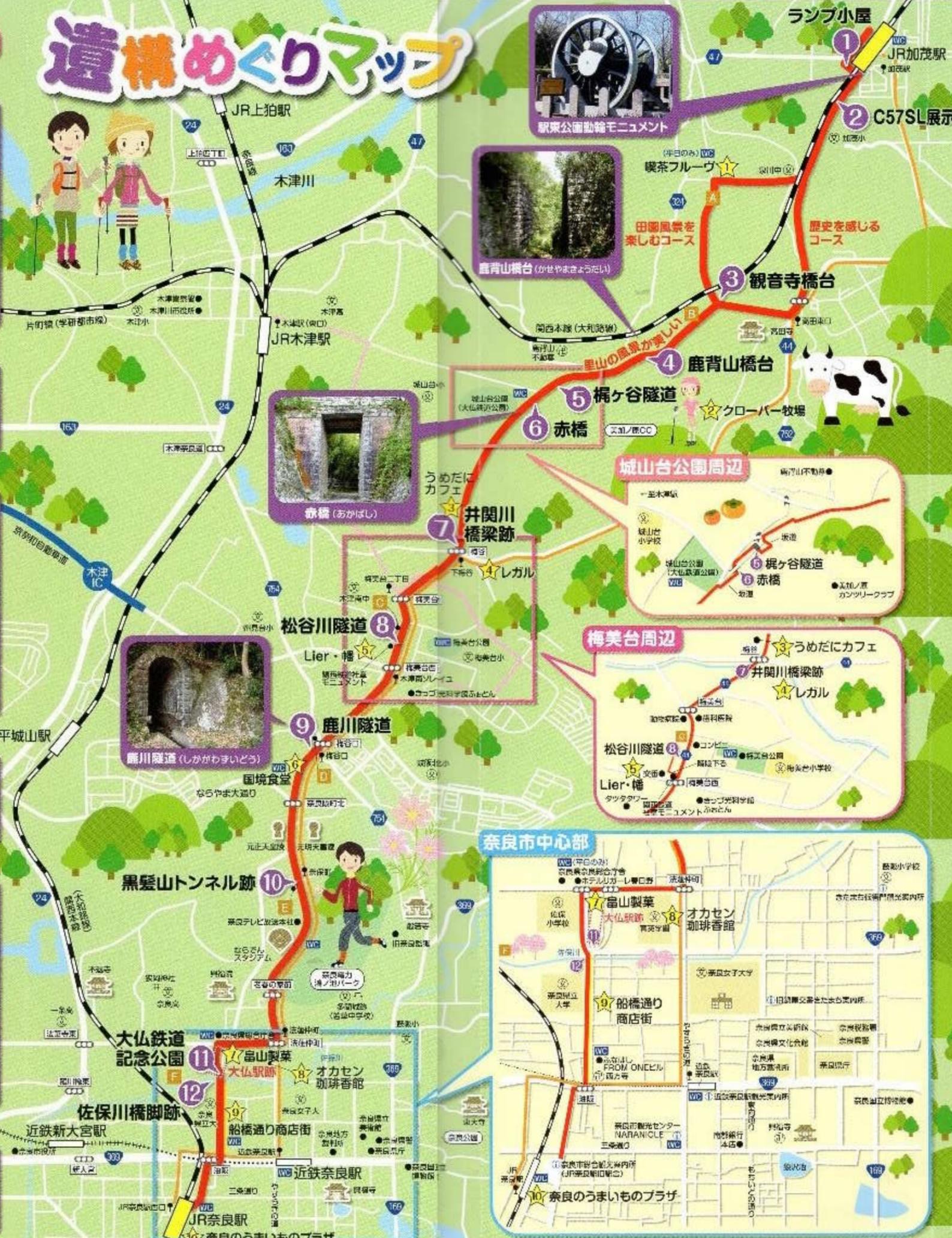
JR奈良駅

JR加茂駅

遺構めぐりマップ

- 12 佐保川橋脚跡**
佐保川に架かる下長慶橋付近の川底に残る、レンガ製橋脚の基底部です。
20m 1分
- 11 大仏鉄道記念公園**
大仏駅の跡地に、奈良市と地元自治会の協力で、平成4年に造られた公園です。
1.6km 25分
- 10 黒髪山トンネル跡**
昭和41年頃まで残っていた、大仏鉄道唯一のトンネル。道路拡張で取り壊されて現在の姿に。
1km 15分
- 9 鹿川隧道**
農業用水路の目的で造られた石積みの隧道。現在も利用されています。
1.6km 20分
- 8 松谷川隧道**
レンガ造りの隧道。色の違うレンガが交互に配置されています。
1.2km 20分
- 7 井関川橋梁跡**
橋造物の詳細は不明。南北に走る道に、当時の軌道の雰囲気が残っています。
1.1km 20分

- 1 ランプ小屋**
赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。
0.4km 5分
- 2 C57SL展示**
「貴婦人」の名で親しまれた昭和12年製の機関車。関西本線を走っていました。
2.2km 35分
- 3 観音寺橋台**
石積みの橋台(手前)。現在利用されている関西本線の橋台と並び位置しています。
1.1km 15分
- 4 鹿背山橋台**
石積みの橋台。堅固な構えに魅了される人も多く、遺構の中でも人気のスポットです。
1.1km 15分
- 5 梶ヶ谷隧道**
アーチ部分はレンガ造り、下部は石積みの隧道です。内部を歩くことができます。
0.3km 5分
- 6 赤橋**
レンガ造りの橋台。生活道路として使用されており、現役で活躍しています。
0.1km 2分



沿線の風景

大仏鉄道遺構めぐりでは、加茂-奈良間のさまざまな景色を見ることができます。里山、花、建築物など、それぞれの場所特有の風景を楽しんでみては?

- A 石部川堤防**
(木津川市加茂町観音寺)
観音寺橋脚跡を越え、赤田川を渡ると、赤田川や石部川により形成された後背湿地が広がります。西に大野山を望む田園風景は、歩を進めるほどに懐かしい気持ちを引き起こさせます。
見ごろ 4月~8月
- B 観音寺-鹿背山間竹林**
(木津川市加茂町観音寺)
観音寺橋台と鹿背山橋台との間は、木陰をたどる道です。一部、舗装されていない部分もあります。大仏鉄道は、加茂駅からこの付近までは、現在の関西本線と並行して走っていたようです。
見ごろ 5月~8月
- C 松谷川隧道付近**
(木津川市新美台)
府県境に近い松谷川隧道周辺は、平成9年にまちびらきした新しいまち。周辺の風景は、大仏鉄道が走っていた頃から大きく変わっていますが、歩道のデザインが、鉄路を想い起こさせます。
見ごろ 5月~9月
- D 梅谷口交差点付近**
(奈良市奈良坂町)
この付近は、奈良市の中心部からさほど離れていませんが、緑が多く残る場所です。梅谷口交差点のあたりから隧道の方向を望むと、田園風景が広がっています。
見ごろ 5月~11月
- E 黒髪橋**
(奈良市奈良町)
黒髪山トンネルがあった位置に架かる黒髪橋。奈良市内で最も高い位置にある陸橋です。橋の上からは、遠くに東大寺大仏殿を見ることができます。
見ごろ 11月~4月
- F 佐保川・川路桜**
(奈良市法蓮町)
奈良市内を流れる佐保川は桜の名所。約5kmにわたり桜並木が続きます。その中にある樹齢160年の「川路桜」は、幕末の奈良奉行・川路聖謨(としあきら)によって植樹されました。
見ごろ 3月下旬~4月上旬

